

# 理工系分野における女性活躍 に関するとりまとめ状況

令和3年9月2日  
内閣府

## 第2章 次なる時代をリードする新たな成長の源泉～4つの原動力と基盤づくり～

### 5. 4つの原動力を支える基盤づくり

#### （2）女性の活躍

I T分野を始めとした理工系分野において、特に女性の身近なロールモデルを創出するとともに、本分野の女性教員の割合を向上する取組を進める。学校推薦型選抜や総合型選抜に女子を対象とする枠の設定やオープンキャンパスの実施、女子学生向けのS T E A M 教育拠点の整備、理系分野で優れた業績を残している女性研究者の話を知ることができる機会の充実等の総合的な支援策を講ずることにより、地方大学を含めた理工系学部における女子学生の割合の向上を促す。

## 若者円卓会議とりまとめ（令和3年6月8日）①

- 人口の減少が見込まれている日本が持続的な経済成長を実現していくためには、意欲と能力を持つ方々が本人の希望どおり十分に潜在能力を発揮していくことが必要であり、女性が活躍できる環境の整備が重要。
- IT人材については、2030年までに中位シナリオで45万人、高位シナリオで79万人が不足するとの試算があるなど、人手不足が続く見込み。また、例えば出産・育児等のブランクがあったとしても、空き時間を利用してオンライン研修を受講する等知識のアップデートも図ることが可能であることから、比較的仕事にも復帰しやすい。IT分野での女性の就業を促進することで、多くの女性がライフイベントをこなしながら継続できるキャリアを形成していくことが期待できる。IT分野の仕事は賃金水準も高いことから、女性の就業促進は男女間の賃金格差の是正に資することが期待される点にも注目すべき。
- 女子中高生が進路として理系を選択することを促進するためには、理系科目の女性教員など身近なロールモデルを増やすことが重要。理系科目では女性教員の割合が低いことから、その割合の向上を検討することが重要。また、より多くの女子中高生が、まずは理系科目に関心を持ち、学びを深めていってもらうため、色使いを含め親しみやすい教科書を作る観点から、教科書の作成プロセスに関与する女性を増やすことも検討すべき。
- 生徒や保護者、教員等における女性が理系に向いていないという無意識の思い込みを払拭すべく、女子中高生本人のみならず、保護者や教員等へのワークショップを通じた啓発・研修等に取り組むことが重要。また、先進的な理数系教育を実施する高校等を支援する「スーパーサイエンスハイスクール」において女子高校の指定を大幅に増やすべき。

## 若者円卓会議とりまとめ（令和3年6月8日）②

- 活躍する若手の女性科学者に贈られる猿橋賞の受賞者をはじめ、理系分野で優れた業績を残している女性研究者の話を聞く機会を設けることも、女子中高生の理系分野への関心を高めるには重要。
- 理工系の女性が身近な地方大学に進学しやすい環境を整備することも重要。女子高校生や女子中高生を対象とするオープンキャンパスの実施や、工学部に女子学生の推薦枠を設けるなど、こうした動きの横展開の支援などにより女子学生の推薦枠の大幅な増加を図り、理工系の女子学生の割合向上に取り組むべき。さらに、公立大学の機能強化に向けた財政措置等により理工系の女子学生の在籍者数の増加や女子学生の割合の目標設定などを促すことも考えられる。
- 大学において、入学後1～2年目までの教養課程においては文理の垣根を越えて学ぶことができるようにし、その後の専門課程で理工系の専攻を選択できるという柔軟な仕組みを導入することや、他学部の講義を履修したり、ダブルメジャーの制度を導入することにより、女子学生が専攻として理工系を選択するチャンネルを増やすことも検討すべき。
- こうした取組により、理工系分野への女性の進学とその後の博士号取得者の増加につなげていくべき。

有識者名簿

(座長)	柳川 範之	東京大学大学院経済学研究科教授
	関家 ちさと	独立行政法人労働政策研究・研修機構研究員
	高橋 祥子	株式会社ジーンクエスト代表取締役 株式会社ユーグレナ執行役員
	田中 沙弥果	一般社団法人W a f f l e 代表理事
	土肥 潤也	特定非営利活動法人わかものものまち代表理事 一般社団法人トリナス代表理事
	御手洗光祐	大阪大学大学院基礎工学研究科助教

(座長以外は五十音順、敬称略)

審議経過

- 第1回 3月31日 (水) 若者の活躍に向けて (起業、研究)  
(高橋委員・御手洗委員より意見聴取)
- 第2回 4月7日 (水) 人材育成、結婚・子育て・介護等のライフイベントへの対応)  
(関家委員・田中委員より意見聴取)
- 第3回 4月21日 (水) 若者の活躍に向けて (社会的課題の解決等)  
(土肥委員より意見聴取)
- 第4回 5月11日 (火) 若者の活躍に向けて (とりまとめ)  
(青野 慶久 サイボウズ株式会社代表取締役社長より御講演)